



令和4年度 学校評価及び子育てプログラム評価

回答期間：令和4年11月4日（金）午後4時30分～16日（火）午前0時0分

回答人数：744名（回答率94.3%／平均回答時間5分14秒）

回答方法：Microsoft-Forms

【質問事項】

1. お子さんの学年
2. お子さんの学級
3. お子さんのおなまえ

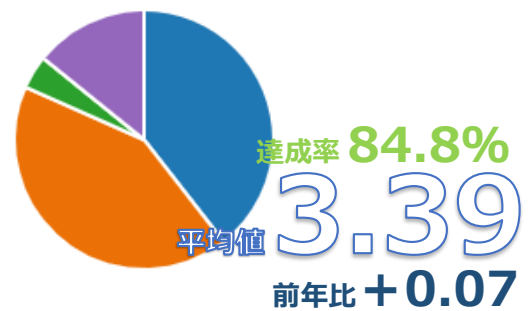
※グラフ横の数値は、「よく当てはまる」4点、「少し当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点とし、項目を選択した人数を掛けて平均値を出したもの（最大値4、最小値1）。

※グラフ横の数値の下にある±がついた数値は、前年の数値との比較。数値がない質問は今年度からの質問。

4. 「か」んがえる子について

地域は、体験授業等で「地域講師」として市橋地域の良さや知恵、経験を子どもたちに伝えている。

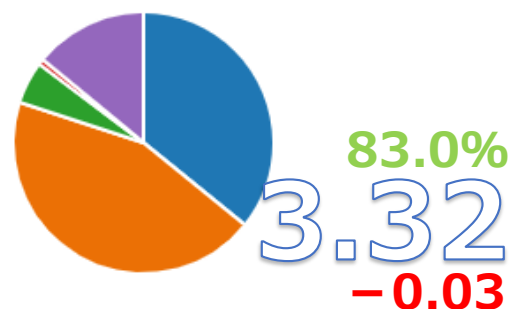
● 4：よく当てはまる	292
● 3：少し当てはまる	312
● 2：あまり当てはまらない	31
● 1：まったく当てはまらない	0
● 0：わからない	105



5. 「か」んがえる子について

学校は、「できた」「わかった」と実感できる、分かりやすい授業を行っている。

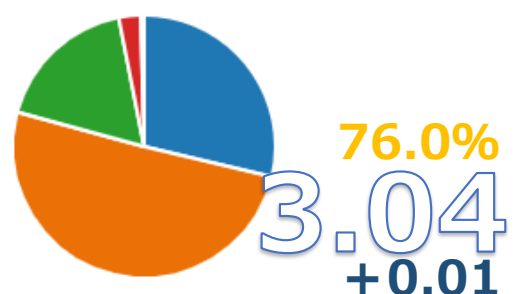
● 4：よく当てはまる	265
● 3：少し当てはまる	327
● 2：あまり当てはまらない	39
● 1：まったく当てはまらない	5
● 0：わからない	104



6. 「か」んがえる子について

家庭では、「家庭学習」に親子でいっしょに取り組んでいる。

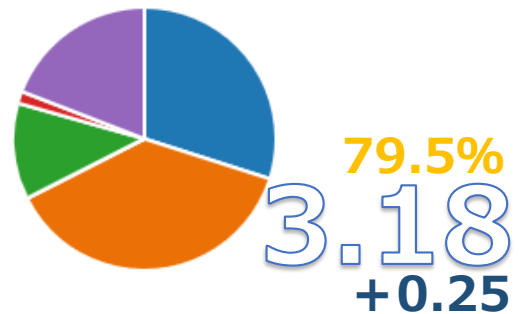
● 4：よく当てはまる	213
● 3：少し当てはまる	375
● 2：あまり当てはまらない	131
● 1：まったく当てはまらない	20
● 0：わからない	3



7. 「が」んばる子について

地域は、「子ども会」や「精華スポーツクラブ」等で、自立心や自己有用感を伸ばしている。

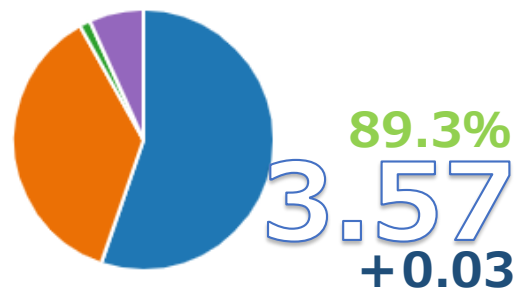
● 4 : よく当てはまる	222
● 3 : 少し当てはまる	279
● 2 : あまり当てはまらない	88
● 1 : まったく当てはまらない	11
● 0 : わからない または 所属して...	142



8. 「が」んばる子について

学校は、「係活動」や「掃除」等をやり抜くことを通して、自立心や自己有用感を伸ばしている。

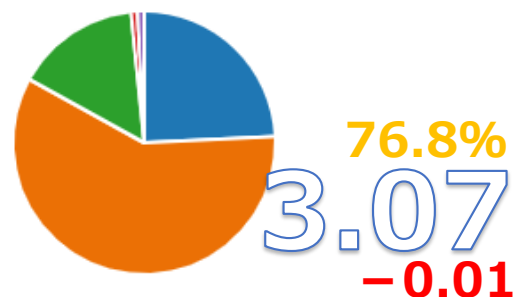
● 4 : よく当てはまる	410
● 3 : 少し当てはまる	272
● 2 : あまり当てはまらない	10
● 1 : まったく当てはまらない	0
● 0 : わからない	50



9. 「が」んばる子について

家庭では、「わが家のルール」を親子で話し合い、守りながら自立心を伸ばしている。

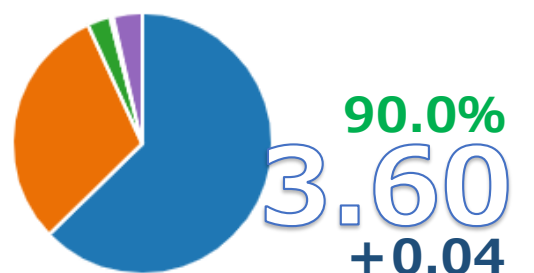
● 4 : よく当てはまる	180
● 3 : 少し当てはまる	436
● 2 : あまり当てはまらない	114
● 1 : まったく当てはまらない	6
● 0 : わからない	6



10. 「やさしい子」について

地域は、「見守り隊」活動などを通して、「あいさつ」や「交通安全」の推進に取り組んでいる。

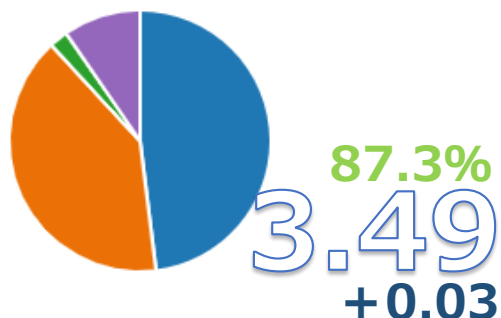
● 4 : よく当てはまる	465
● 3 : 少し当てはまる	225
● 2 : あまり当てはまらない	21
● 1 : まったく当てはまらない	3
● 0 : わからない	27



11. 「やさしい子について

学校は、「あいさつ」や「ほかほか言葉」の推進を大切に仲間づくりを進めている。

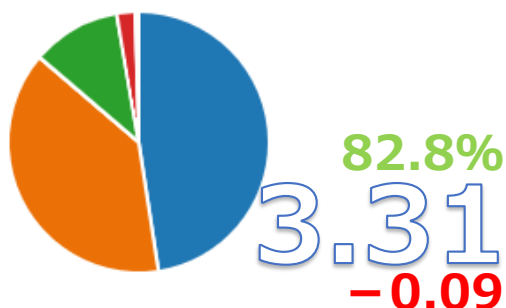
● 4 : よく当てはまる	356
● 3 : 少し当てはまる	297
● 2 : あまり当てはまらない	17
● 1 : まったく当てはまらない	0
● 0 : わからない	71



12. 「やさしい子について

家庭では、「一日一ハグ」に親子で取り組み、温かい心でかかわっている。

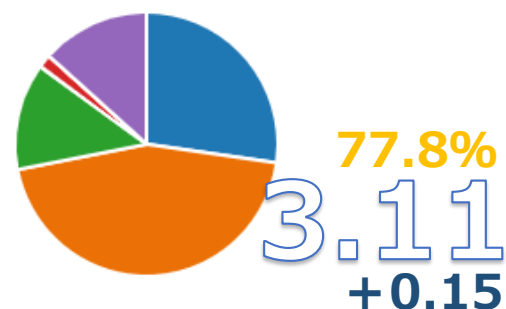
● 4 : よく当てはまる	353
● 3 : 少し当てはまる	287
● 2 : あまり当てはまらない	82
● 1 : まったく当てはまらない	17
● 0 : わからない	3



13. 「きょうりよくする子について

地域は、「地域行事」や「ボランティア体験」等を行い、地域づくりに努めている。

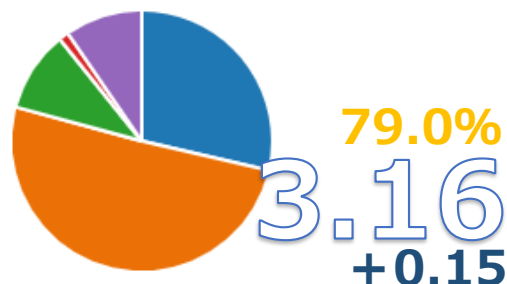
● 4 : よく当てはまる	202
● 3 : 少し当てはまる	331
● 2 : あまり当てはまらない	97
● 1 : まったく当てはまらない	12
● 0 : わからない	99



14. 「きょうりよくする子について

学校は、「学校行事」や「総合的な学習」等で、地域や保護者の方と触れ合う場を作っている。

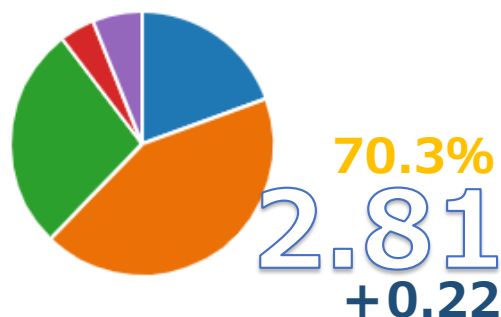
● 4 : よく当てはまる	212
● 3 : 少し当てはまる	375
● 2 : あまり当てはまらない	74
● 1 : まったく当てはまらない	9
● 0 : わからない	71



15. 「き」よりよくする子について

家庭では、「PTA活動」や「地域行事」等に、親子で積極的に参加している。

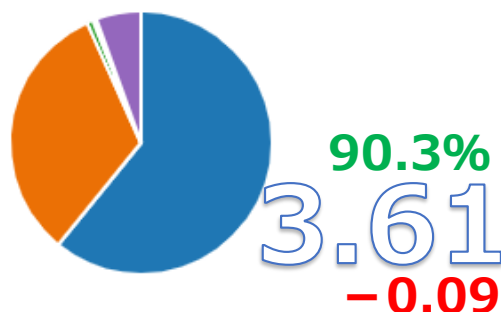
● 4 : よく当てはまる	144
● 3 : 少し当てはまる	317
● 2 : あまり当てはまらない	202
● 1 : まったく当てはまらない	32
● 0 : わからない	45



16. 学校の教育活動について

学校は、新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、教育活動を進めている。

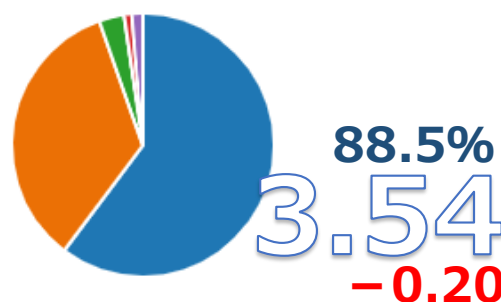
● 4 : よく当てはまる	451
● 3 : 少し当てはまる	240
● 2 : あまり当てはまらない	6
● 1 : まったく当てはまらない	3
● 0 : わからない	41



17. 学校の教育活動について

学校は、ホームページやメールを利用して、学校の様子や連絡事項を迅速に情報提供している。

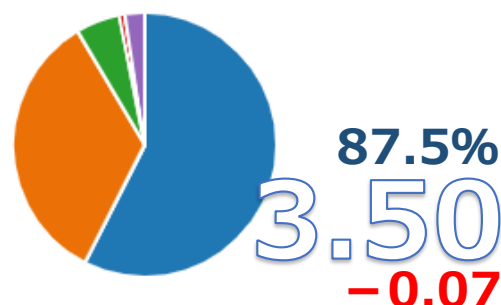
● 4 : よく当てはまる	446
● 3 : 少し当てはまる	254
● 2 : あまり当てはまらない	23
● 1 : まったく当てはまらない	7
● 0 : わからない	10



18. 学校の教育活動について

学校は、授業や家庭学習等でタブレットを活用する等、積極的にデジタル化を進めている。

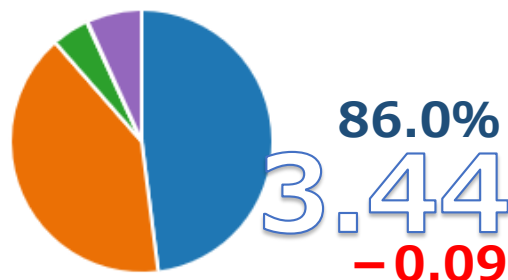
● 4 : よく当てはまる	425
● 3 : 少し当てはまる	251
● 2 : あまり当てはまらない	40
● 1 : まったく当てはまらない	5
● 0 : わからない	18



19. 学校の教育活動について

学校は、アンケートや教育相談等を実施して、いじめの未然防止に努めている。

● 4 : よく当てはまる	355
● 3 : 少し当てはまる	300
● 2 : あまり当てはまらない	34
● 1 : まったく当てはまらない	1
● 0 : わからない	50



20. 学校生活の充実をめざし、さらに地域や学校、家庭が一体になって取り組むとよいと思われることがありましたら、ご記入ください。

ご回答ありがとうございました。皆様の回答を大きく分類した以下の9点について、お答えします。

1 【新型コロナ予防について】

新型コロナ感染予防については、よくやっているとありますが、それに伴う弊害についての対策は学校全体としてはまだできていないと思っています。マスクの着用が選択できない状況や、黙食にはかなり疑問を感じています。／マスク着用の強制をしないでください。

今年度4月以来の本校児童の累積陽性者数は、12月9日現在222名になります。ご家族の感染による濃厚接触者はこの中に含まれません。その状況下で、感染経路を見ると、今のところ校内感染がほとんどないため、学級閉鎖があっても多くの場合1日で解除できています。加えて、本校には持病があり、感染すれば命にかかわる可能性がある児童も在籍しています。これらを踏まえ、岐阜市教育委員会の学校運営方針に基づき、黙食やマスクの原則着用など、制限をかけざるを得ない状況であることをご理解ください。

ただし、運動場や体育館での活動など活動内容や状況によって、マスクを外すよう指導しています。

2 【学校のようすについて】

校長先生や担任の先生のお話を聞く機会がとても少なく、どんな方針で学校・学級運営を行っているのかよく分からない。個別懇談は時間が少ないので子どもの話で終わってしまうため、全体が分からない。／写真付きで学校の取組を知る機会がもっとあるといいと思う。

学校教育目標と市橋子育てプログラムの連携を図るようになり、本年度は2年目となります。学校の大きな方針としては、5月上旬に在校生全児童、校区全戸配布した市橋子育てプログラムでお知らせしたとおりです。活動のようすは、個人情報への配慮を踏まえ、可能な範囲で本校ホームページにおいて、写真付きでお知らせしています。

ただ、不特定多数の人が集まることができず、PTA総会は紙面開催、学級懇談会は開催不可となって、3年近く経過します。それゆえ、説明が不十分であることは否めず、もっと知りたいとお考えになることはごもっともだと考えます。今後、3月にかけて令和5年度の年間計画を作成していく段階で、学級懇談会等の再開を検討します。

3 【登下校について】

集団登校について、実施するのであれば、任意加入の団体である子ども会ではなく、学校が主体となって行うべき。／班登校は新年度なくなることはあるのでしょうか。／不審者情報などが多く心配なので、防犯、安全面でもっと何か協力し合えたらいいと思います。

通学班は、登下校の安全を確保するため、子ども会が中心となって保護者と地域の方が話し合っ
て設置しています。学校の教育活動ではありませんので、ご理解ください。

コロナ禍を踏まえた登下校の在り方について、昨年9月に行った保護者アンケートと児童アンケートを踏まえ、10月地区長会、11月PTA本部役員会、12月学校運営協議会を経て、前期は慣れない1年生を考慮して集団（通学班）登校、後期は個別登校に決定したことはお知らせしたとおりです。当面は、この決定を尊重し、継続していきます。

ここ数年、岐阜中署や岐阜南署と連携して、不審者情報は一元化しています。支援推進委員会や見守り隊の会に県庁前交番長さんにも参加いただき、ともに通学路の安全について検討いただいています。見守り隊の皆さまにも、毎日長時間に渡って交通安全にご配慮いただいています。保護者の皆さまもぜひ登下校の見守りにご参加いただけたらと考えております。

4 【タブレットについて】

タブレットの制限の基準がいまいち分からないので、使ってはいけないことが多すぎるので学校で預かるなどにしてほしいです。／タブレットのアプリの活用方法を外部からの講師などを使用し、もっと実践経験に生かすとよい。／タブレットを毎日持ち歩いているのだからランドセルの教科書など軽くしてあげてほしい。

児童が生きていく社会はデジタルが必要不可欠な社会であり、大人だけがルールを決めて指示をするのではなく、互いによりよい使い方を考え共有することが大切になると言われています。学校でも、不要な書き込み、動画視聴による月30GB以上の使用等、さまざまなトラブルがあることを把握しており、その都度、該当児童となぜそうしたのか、どのように使用したらよいのかを話し合っています。ご家庭でも、お子さんと望ましい使用方法について相談いただけたらと考えます。

タブレット内のアプリについては日進月歩で、教える方、教えられる方どちらも使用にかかわる理解が十分定着していない状況にあります。効果的な利用については、学年交流や研修を通して、均一化を図りますが、現在利用しているハードやソフトの枠で学習利用に関して研修講師ができる方がおられましたら、ご連絡ください。

持ち物について、本校では家庭学習で利用する国語・算数の教科書、ノートや筆記用具以外は、学校に置いていくことができます。

5 【PTA活動について】

PTA活動に参加したいのですが、全然選んでいただけません。どうしたら選ばれるのでしょうか。／PTA活動がどんな活動かわかりづらいので、こんな感じで月にどのくらい活動しているのかわかると働いている保護者の方でも参加しやすかったりするのかなと思います。

低学年では役員への立候補が多く、教頭立会いの下、厳正なる抽選にて役員を決定しております。そのため、ご希望に添えないことが多く、申し訳なく思います。

システム及び個人情報による制限確認にかかわって、スマート連絡帳でのメール連絡やホームページの作成は教職員に限定されており、PTAの方が行うことはできません。ただ、今年度、学校

との事前協議の上、子ども会の皆さんが試行されているように、本人（保護者）許可を得たうえで撮影した写真とともに本文を学校宛メールで送信していただき、学校側でホームページに掲載することはできます。PTA本部役員会でも議題としてみます。

6 【学習活動について】

算数の少人数クラスを高学年でも続けてほしい。／ALT（外国人教諭）と触れ合えるイベントがあると気遅れしないで接する子が増えるかな。

学校の教職員定数は、法律によって定められています。しかし、近年、教員不足が深刻化しており、定員そろって4月のスタートを迎えることはまれです。加えて、ここ数年、年度内の産休・育休、病休等による定数減の補充はありません（現有教員が+αで足りない人数分の業務を埋めます）。それでも、学級担任を持たない教員が通常より多く授業を負担することで、少人数クラスを維持してきました。しかし、その教員すら時間枠のある非常勤教諭が配当されるようになり、少人数クラスを維持することは、とても難しくなっています。

本校のALTは、授業とは別に昼休みにも会話する機会を持つなど積極的に触れ合っています。ALTと話したい児童が多いため、現在は事前予約制で行っています。ご利用ください。

7 【運動会について】

以前のような運動会に戻して、競技内容の充実をお願いしたいです。

全校児童800名、保護者1名に限定したとして650名、合わせて1500名が以前のように丸一日グラウンドで運動会を行うことは、現在の制限枠の中ではなかなか難しい状況です。また、以前のような運動会は準備におよそ1ヶ月の取り組み期間を必要とし、リーダー役となる高学年児童に大きな負担をかけます。来年度の運動会については、そのような条件下での最適解を見つけることができるよう、現在、学校の健康安全部会での検討が始まっています。

8 【障がいの理解について】

目に見えない障がい、病気への理解や学習。タブー化しないことが必要

本校に、青空学級があり個々の児童の実態に応じて交流授業を行うとともに、特別支援学校との居住地交流も行っています。4年生の総合的な学習の時間では、福祉をテーマとして障がいについて学ぶ機会もあります。

9 【車の送迎について】

学校のプールの南側の保護者の迎えの車が多すぎて通れません。車に乗りながら児童と保護者が話していたりして、とても迷惑です。

すでにお知らせしております通り、本校には保護者送迎用の駐車場はありません。学校敷地近辺の駐車や周辺店舗への駐車は、厳に慎んでいただきますようお願いいたします。